

もりやま 市議会だより



No.170

2023年8月1日

ともに考えよう 守山の未来



物部小学校6年生 議会学習会

～旧庁舎議場で最後の議会体験!～



詳しくは9ページをご覧ください。

6月定例会会議

森中市長が掲げる「4本柱」に基づく施策と物価高騰対策を中心とした政策的予算

4本柱

1. 子育てするなら守山！
2. 住むなら守山！
3. 働くなら守山！
4. 市民が主役の守山！

歳入歳出補正額 5億2,309万円

可決

◆市長が掲げる施策

●待機児童対策 1,502万円

低年齢児（0歳児～2歳児）の保育ニーズの増加や民間園の保育士不足等により待機児童が発生したことから、早急に対策を講じ、待機児童の早期解消を目指すもの。

●子育て支援 1,727万円

不安や負担を抱える子育て世帯への訪問支援および低所得の妊婦の経済的負担軽減等により、子育て支援の充実を図るもの。

●地域防災力の強化 1,167万円

実践的訓練（水難救助）等を行う消防団の力向上モデル事業の実施およびコミュニティ助成事業の活用により、地域防災力の強化を図るもの。

●健康づくり 718万円

- 帯状疱疹ワクチン接種費用の一部助成（65歳以上）により発症・重症化等の予防を図るもの。

〈対象者〉 65歳以上の市民の方（助成は一人につき生涯1回限り）

〈助成額〉 生ワクチン 2,000円×1回

不活化ワクチン 5,000円×2回

- 50歳の歯科健診無料化事業により歯周病の早期発見・早期治療を促し、将来世代の介護予防を図るもの。

●GX関連事業 5,550万円

脱炭素社会の実現に向け、公共施設への再生可能エネルギーの有効活用に向けた検討を進めるとともに、市民や市内事業者等に対しては、省エネ設備の導入等に係る支援を実施し、具体的な取組みを促すもの。

住宅用蓄電池・太陽光発電設置補助金 … 地球温暖化防止・再生可能エネルギーの普及を目的に、住宅に蓄電池等を設置する方に対し、補助金を交付する。 予算額：**660万円**

〈補助額〉 蓄電池：25,000円／1kWh（上限17万5千円）

太陽光発電：10,000円／1kW（上限4万円）

〈補助要件〉 蓄電池と太陽光発電を併用すること。



●まちなDX関連事業 600万円

デジタル技術を活用した市内事業者の新たな経営展開や事業基盤の確立、また経営改革等や対策の実施、検討に係るプロフェッショナル人材の活用・連携を支援するもの。

中小企業等デジタル化促進補助金 400万円

〈補助率〉 1/2 〈上限額〉 20万円

〈補助対象経費〉 デジタル化による販路開拓、経営改革を行うためのシステム導入経費・役員費・委託費等

◆物価高騰対策

●給食に係る保護者負担軽減(保育園・こども園・小学校・中学校) 3,284万円

保育所等物価高騰対策事業 … 国交付金を活用し、保護者の給食費の負担上昇を抑えるため、食料品等の価格上昇分について保育園等への支援を行うもの。 予算額：1,297万円

原材料等高騰による学校給食費負担軽減対策 … 国交付金を活用し、主食・牛乳・生鮮物資の値上がり分について、保護者負担が増えないよう、市立小中学校の学校給食費に支援を行うもの。

予算額：1,986万円

●障害福祉・介護サービス事業所等物価高騰対策に係る支援 3,280万円

コロナ禍における物価高騰の影響を受けている障害福祉サービス事業所、介護サービス事業所を対象に支援を行うもの。

●畜産業者、漁業者への原油高騰対策 437万円

燃油、飼料、資材等の価格高騰の影響を受けている畜産業者、漁業者の負担軽減を図るため、生産基盤維持に係る取組に対する支援、燃料費の一部支援等を行うもの。

4月臨時会議

歳入歳出補正額 2億7,846万円 **可決**

●電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金事業費の補正 1億7,321万円

国の地方交付金の追加交付により、低所得世帯支援として、住民税非課税世帯に対し、1世帯当たり3万円を給付するもの。【国補助10/10】

〈対象世帯〉 令和5年度住民税非課税世帯

〈給付費〉 1世帯あたり3万円

3月に市議会の総意として
市長に要望した件が
予算化されました！

●福祉医療助成事業費の補正 2,190万円

子育て支援策充実の観点から、子育て世代の医療費における経済的負担の軽減を図るため、通院にかかる医療費の助成を中学3年生までに拡大するもの。

〈拡大対象者〉 中学生

〈開始時期〉 令和5年10月診療分から開始

〈内容〉 対象者の通院医療費を助成(1医療機関につき月額500円の自己負担有)

●子育て世帯生活支援特別給付金事業費の補正 8,335万円

食費等の物価高騰に直面し、特に影響を受ける低所得の子育て世帯のひとり親世帯等に対して生活支援特別給付金を支給することで、生活支援を行うもの。【国補助10/10】

総務常任委員会

委員会協議会

第1回わたSHIGA輝く国スポ・障スポ守山市実行委員会の開催結果について

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ守山実行委員会において、守山市開催基本方針が決定され、担当課より報告を受けました。

開催基本方針

守山市が開催する「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」では、競技力の向上や競技人口の拡大の契機とするとともに、全ての市民がスポーツへの関心を高め、年齢や性別、障害の有無にかかわらず、「誰もが」「どこでも」「いつまでも」運動やスポーツに親しむことができる「健康元気なまち」に寄与する大会とする。



わたSHIGA輝く国スポ・障スポ
(第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会)

【大会開催時期】

- ◆第79回国民スポーツ大会
令和7年9月28日～10月8日
- ◆第24回全国障害者スポーツ大会
令和7年10月25日～10月27日

【守山市開催競技】

競技種目	会場
国民スポーツ大会	
サッカー(少年男子)	ビックレイク 他
バレーボール(少年女子)	市民体育館
ソフトボール(少年女子)	ソフトボール場 他
軟式野球(成年男子)	市民球場
障害者スポーツ大会	
サッカー(知的障害)	ビックレイク
ゴールボール：オープン競技	市民体育館



・リハーサル大会に間に合うよう、障害者等の移動手段を整備してほしい。

文教福祉常任委員会

守山市伊勢遺跡史跡公園の設置および管理に関する条例案

- ・名称 守山市伊勢遺跡史跡公園(守山市伊勢町80番地)
- ・施設 遺構展示施設/屋外展示施設/管理棟/芝生広場/多目的広場
- ・職員 所長、職員2名(3名募集)
- ・開館時間等 午前9時から午後5時まで(休館日：火曜日、休日の翌日)
- ・施設使用料 無料

守山市立保育園の設置および管理に関する条例の一部を改正する条例案

低年齢児の受け皿となる保育施設を設置する。

- ・名称 よしみ乳児保育園(守山市吉身二丁目5番9号)
令和6年4月の開所に向けて、旧法務局を活用し、「よしみ乳児保育園」を公設民営により運営する。

乳児保育園整備事業(設計業務委託料) 749万円



- ・2歳児が屋外で体を動かすには園庭が狭いが対策案はあるのか。
- ・施設周辺は交通量が多いのでお散歩のルートに配慮すべき。

環境生活都市経済常任委員会

エコリフォーム等推進補助金

3,000万円

個人消費の促進および家庭における省エネの取組みを推進するため、市内に居住もしくは存する住宅の省エネ設備工事等に対し助成を行います。

補助率・上限額	10% 上限20万円
補助対象経費 (施工業者は市内本店の業者に限る。)	<ul style="list-style-type: none"> ・エコリフォーム工事 (窓・外壁・屋根の断熱、高効率給湯器、LED照明器具への取り替えなど) ・上記工事に係る付帯工事

自転車用ヘルメット購入補助金

110万円

自転車乗車時のヘルメット着用が努力義務化を受け、中学生まで及び65歳以上の自転車用ヘルメット購入者に対して助成を行います。

補助率・上限額	2分の1 (100円未満切捨) 高齢者：3,000円 子ども：2,000円
---------	---

※市内の店舗で購入された新品のヘルメットが対象です。(中学校指定の通学用ヘルメットは除きます。)

議員からの
意見

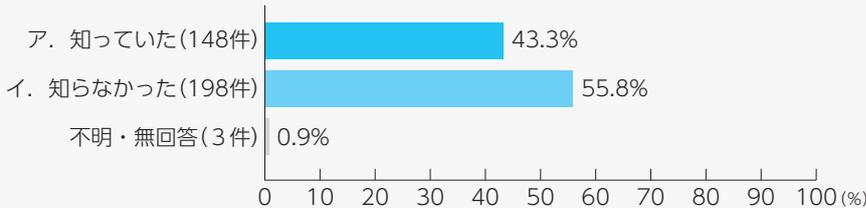
・努力義務化となっているので、子どもや高齢者に限らず、もっと補助の対象を広げてはどうか。

委員会協議会

ご存じですか?? デマンド乗合タクシー「モーリーカー」

地域公共交通計画策定に向けた取り組みとしてデマンド乗合タクシー「モーリーカー」について、更なる制度の充実が求められていることからアンケートが実施されました。

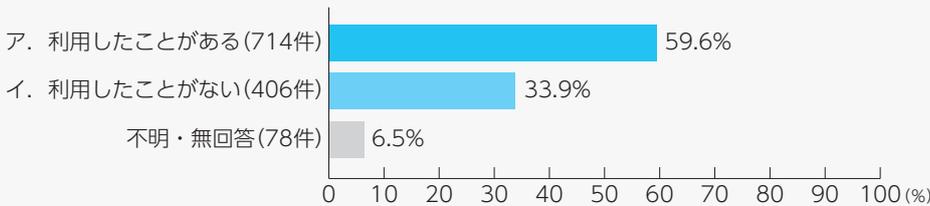
①【モーリーカーを知っていたかどうか(認知度)】



※調査対象：住民基本台帳から無作為に抽出された市民2,000名
※「モーリーカー」登録者は除く。回答者342名 回答率17.1%

全体の認知度としては43%。年齢別に見ると、年齢が上がるほど認知度も高く、70代以上では登録をしていない人でも大多数の人が「モーリーカー」を知っている。

②【今までに利用したことがあるかどうか(利用率)】



※調査対象：「モーリーカー」登録者2,100名
※回答者1,198名 回答率57.0%

全体の利用率は59%だった。学区別では中洲学区と速野学区の利用者のうち、利用したことがあると答えた人が多かった。

まだまだ知られていない「モーリーカー」です。今後も、市民の皆さまからのご意見をもとに更なるサービスの拡充ができるよう努めてまいります。

議員からの
意見

・路線バスの接続など、公共交通全体を考え、さらに充実していく必要がある。

子育て支援対策特別委員会

保育園の待機児童について

守山市では、これまでに待機児童解消に向け、ハード整備とソフト事業を進め、令和3年度には待機児童はいったん解消しましたが、令和5年4月に82人と大幅に増加しました。その解消に向けた取り組みについて、議論しました。

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
平成29年度	9	40	42	2	0	0	93
平成30年度	0	57	23	4	0	0	84
平成31年度	0	38	20	0	0	0	58
令和2年度	0	22	32	0	0	0	54
令和3年度	0	0	0	0	0	0	0
令和4年度	0	2	7	0	0	0	9
令和5年度	0	52	25	5	0	0	82

《市の対策》

【幼稚園・保育園の整備方針】

1. 保育園整備のハード面での対策

令和6年4月開園を目指し、待機児童が発生している低年齢児に特化した保育施設を整備する。

- ①既存施設(旧法務局跡地)を利用した乳児保育園(公設民営)の整備(0歳児～2歳児 50名程度)
- ②小規模保育所(民設民営)1園の整備(19名以下)

2. 保育士確保等のソフト面での対策

- ①保育士の確保
- ②民間園に、インセンティブ交付金(目標10人以上)
- ③民間園：宿舍借り上げ支援の拡充
- ④公立園：更なる業務改善

3. その他

- ①幼稚園の一部こども園化(令和7年4月)
- ②幼稚園の魅力向上

議員からの意見

- ・これまで努力しているが、追い付いていない。幼稚園の魅力向上といっても、限界がある。市全体で対策をしないと。
- ・これまで、小規模保育所に対応してきた。法務局跡地の整備だけでは、解決しないのでは。
- ・これまで実施してきた保育士確保対策の成果はどうだったのか、効果の検証を。インセンティブ交付金は、園からの要望か？
- ・保育士確保できない事の原因分析はできているか。何故、保育士が民間園に集まらないのか。
- ・人材派遣会社に、どれだけお金が流れるのか。公立でしっかり募集して採用したほうが良いのではないか。
- ・現場の職員の声や退職した人の意見も聴くべきだ。

放課後児童クラブの整備について

《現状》

児童クラブの利用ニーズは、全学区を通して増加傾向にある。この傾向は今後続くものと予想されることから、今後の児童クラブの利用ニーズの増加を見込み、対策を行う必要がある。

【新たな整備が必要な学区】

物部小学校区・河西小学校区

いずれも、通年・季節の入所において、待機児童が発生している。

《今後の対応》

令和6年4月の開所を目指し、新たに整備を進める。民設民営で実施する。

整備スケジュール

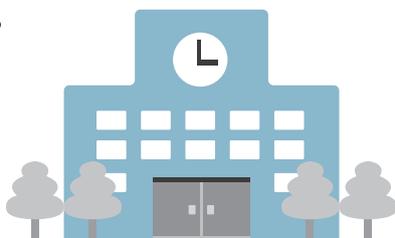
R 5年6月	補正予算
7月	運営事業者公募開始
9月	運営事業者の選定
12月	議会に報告
R 6年4月	開所

公共施設調査特別委員会

学校視察結果に係る 教育委員会事務局の対応について

大規模改修が出来ていない市内小中学校4校(物部小学校・立入が丘小学校・速野小学校・明富中学校)に当委員会委員が訪問し、施設整備に係る現状を前回の特別委員会で確認しました。

その学校視察結果に基づき、学校毎の要望項目について、①既に令和4年度末に修繕等が終了したもの、②令和4年度末に一部修繕等が終了したもの、③令和5年度に修繕等がされる項目、④今後の維持修繕計画や長寿命化改修にて検討されるものに分けて、教育委員会事務局より説明を受けました。



市内公立小中学校における 維持管理及びより良い学習環境整備 に向けた提言書(案)について

下記7項目について、提言を行う予定です。

【提言1】破損・劣化箇所の整備について

【提言2】予防保全型の維持管理について

【提言3】長寿命化改修に向けた取組みについて

【提言4】多様な教育内容、学習形態への対応について

【提言5】地域との連携について

【提言6】教職員の働く職場の環境整備について

【提言7】外構における高木の維持管理について

※提言書については、9月上旬に市長に提出します。

議会改革・広報広聴特別委員会

議会学習会

5月23日に、物部小学校の「議会学習会」を実施しました。

これまで市内の小中学校を対象に1年に1校ずつ実施してきており、9年目となる今年、市内の全校で実施できたこととなります。来年以降の開催形式については、改選後の議員で検討できるように細かい制限はせず、各議員の個別の意見と「できるだけ継続開催をした方が良い」という全体意見のみ申し送ることとなりました。

ご協力いただいた学校関係者の皆様、ありがとうございました。

その他の協議事項

新庁舎での初議会や、10月の改選を見据えた協議が行われました。

- 新庁舎における議会ペーパーレス化の取り組み
- 議会基本条例の見直しを踏まえた議会改革の取り組み
- 特別委員会の構成についての取り組み

議員からの 意見

・子ども達が議会に触れる貴重な機会。ぜひ継続していきたい。

- 学校の先生方への啓発という意義もあるのではないかと。
- 学校側が求めていることと一致しているか。今後改めて検討が必要。
- 社会の授業の一環として、どうだったのか。詳しいフィードバックももらいたい。



子育て支援対策特別委員会

〈委員長〉福井 寿美子 〈副委員長〉酒井 洋輔 〈委員〉森 貴尉、小牧 一美、山崎 直規、新野 富美夫

〈5月10日〉奈良県橿原市

【子ども総合支援センターの取組について】

橿原市では、気になる子や療育を受ける子どもの増加・多様化から、保護者支援、相談支援ファイルの作成等を行う「発達障がい者支援体制整備事業所」を開設されました。その後、平成26年には、乳幼児期から中学校までの子どもに対して、保健・福祉・教育の総合的な視点から、療育、相談、研修等を行う施設として、「子ども総合支援センター」を開所されました。

このような療育施設の整備により、途切れない支援体制が、また、適正な職員配置により、細やかな支援体制が構築され、保護者にとっても大変頼りになる施設であると感じました。



〈5月11日〉三重県名張市

【子ども条例に基づく「ばりっ子会議」について】

名張市子ども条例は、平成18年に議員提案により、子どもを保護されるべき対象から、一人の人間として、全面的な権利の主体として位置づけることに基づき作成されており、この内容は、令和5年4月に施行された「こども基本法」の規定にも対応しています。

子どもの「参加する権利」に基づく「ばりっ子会議」は、子どもが主役となり、主体的に意見をすることができる手法が構築されていました。課題として会議への参加者募集を上げられていましたが、その課題解決策として行っている「ばりっ子モール」は子どもたちに好評で、会議への参加者も増えていました。子どもが子どもらしく参加するための工夫も重要であると感じました。



議会改革・広報広聴特別委員会

〈委員長〉藤木 猛 〈副委員長〉川本 航平 〈委員〉國枝 敏孝、石田 清造、赤淵 義誉、西村 弘樹

〈5月24日〉滋賀県甲賀市

【議会ICTの取組みについて】

甲賀市議会では、平成30年7月から全議員にタブレットを配布し本格運用されています。

更なるICT化を進めるため、タブレットの導入に合わせて、会議システムおよびグループウェアを調達し、情報の共有・伝達の強化を図るなど、先進的な取組みをされていました。

運用ルールなども議員が中心となり議論を重ね、現在に至っており、単純にタブレット等を導入することが議会ICT化ではなく、議会ICT化を推進に向け、議会運営の仕組みを議員自らが考えていくことが重要であると感じました。



〈5月25日〉三重県伊勢市

【議会ICTと広報活動の取組みについて】

伊勢市議会では、令和3年1月から全議員にタブレットを配布し、議会のデジタルデバйд対策や完全ペーパーレス化の促進に向け、事務局と議員が一体となり取り組まれていました。

また、広聴活動として、高校生議会と議会ツアーの説明を受けました。高校生議会については、三重県議会を参考に市独自で開催され、高校生の考えを聞ける機会として重宝されていました。議会ツアーについては、気軽に議会に触れてもらう機会として企画され、参加者の多くの小学生達からは、凄く満足しているとのことでした。議会を知ってもらおうキッカケとして、気軽に議会に来てもらえる仕組みづくりが重要であると感じました。





物部小学校6年生 議会学習会!



社会科の授業で地方自治を学ぶ小学校6年生を対象に、学んだ内容をより深めてもらうとともに、未来の守山市を担う子どもたちに市議会への関心を持ってもらうため、子どもたちを議場に招待し、実際に議会を体験してもらう「議会学習会」を実施しました。

今回は、5月23日に物部小学校6年生4クラス138人を招待し、子どもたちはクラス単位で議員から議会について説明を受けたあと、議場で質問を行い、議員や向坂教育長が答弁者となって、子どもたちの質問に分かりやすく答えました。

また、市長室の見学は、森中市長と福井副市長から案内していただき、議長室では筈井議長と赤淵副議長から説明を受け、普段は見ることのない部屋で興味を持って熱心に説明を聞いていました。

委員会室で概要説明



議会って…
何をするとところ?

議場で委員長の挨拶



議場で質疑応答



Q ほたるに関する取組みを教えてください。

A ほたる保護のため条例を制定し、ホタルや餌のカワナを捕ることを禁止したり、河川を工事する際は、例えば幼虫が這い上がりやすいように土を残していくなどの工夫をして実施しています。

Q 議員さんの一番大変な仕事は何ですか?

A 市民から預かった税金が正しく使われているかチェックし、その使い方に対して議決することです。



子どもたちからお礼の手紙をいただきました。

市長室の見学



児童の感想

- 市長も議員も4年に一度、変わることがあると知った。
- 質問をしたら、議員さんがすらすらと答えてくれたので、すごいなと思った。
- 議員さんが守山市のためにいろんな取組みをしていることが分かった。

